



安倉北小だより

年度末

令和5年（2023年）3月24日 宝塚市立安倉北小学校

今年度の教育活動をふりかえって（学校評価）

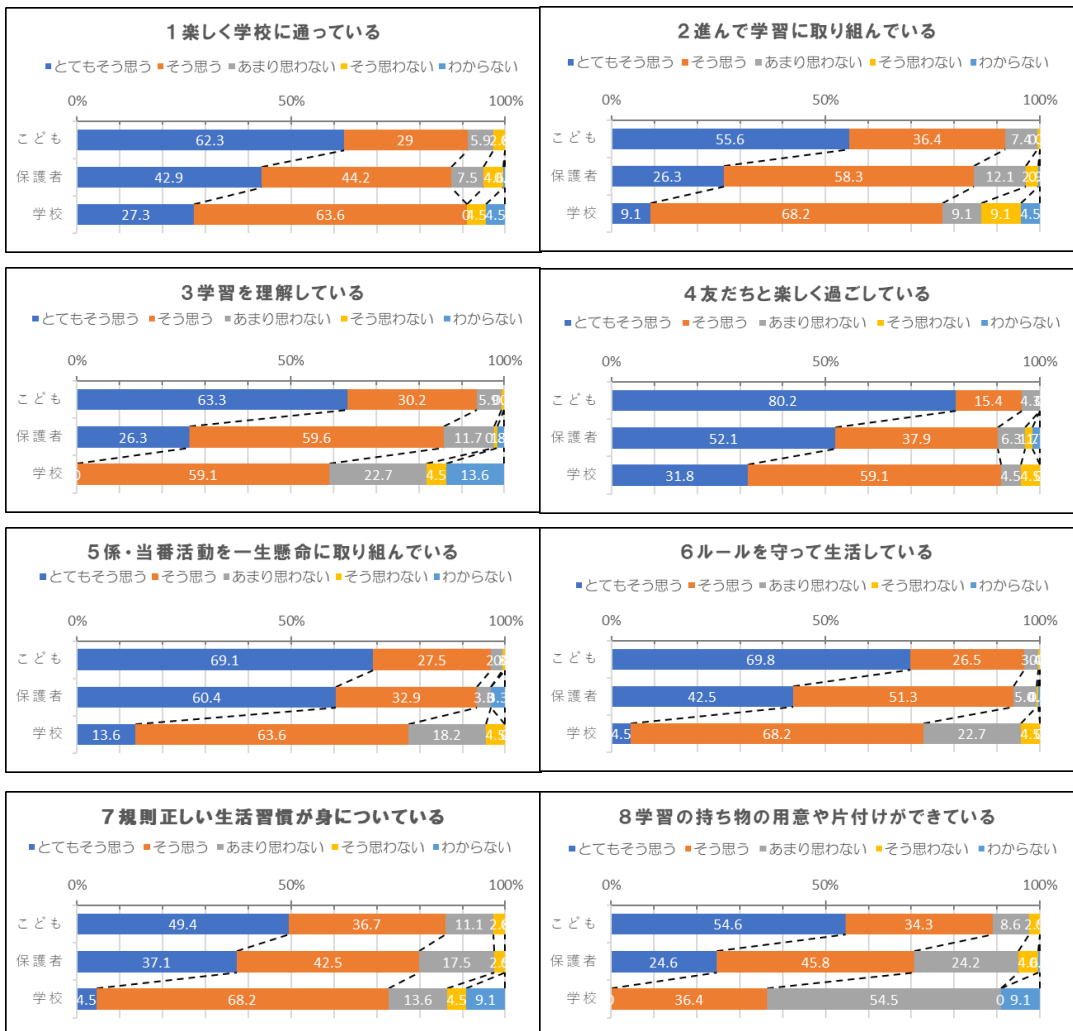
学校長 平井 仁 司

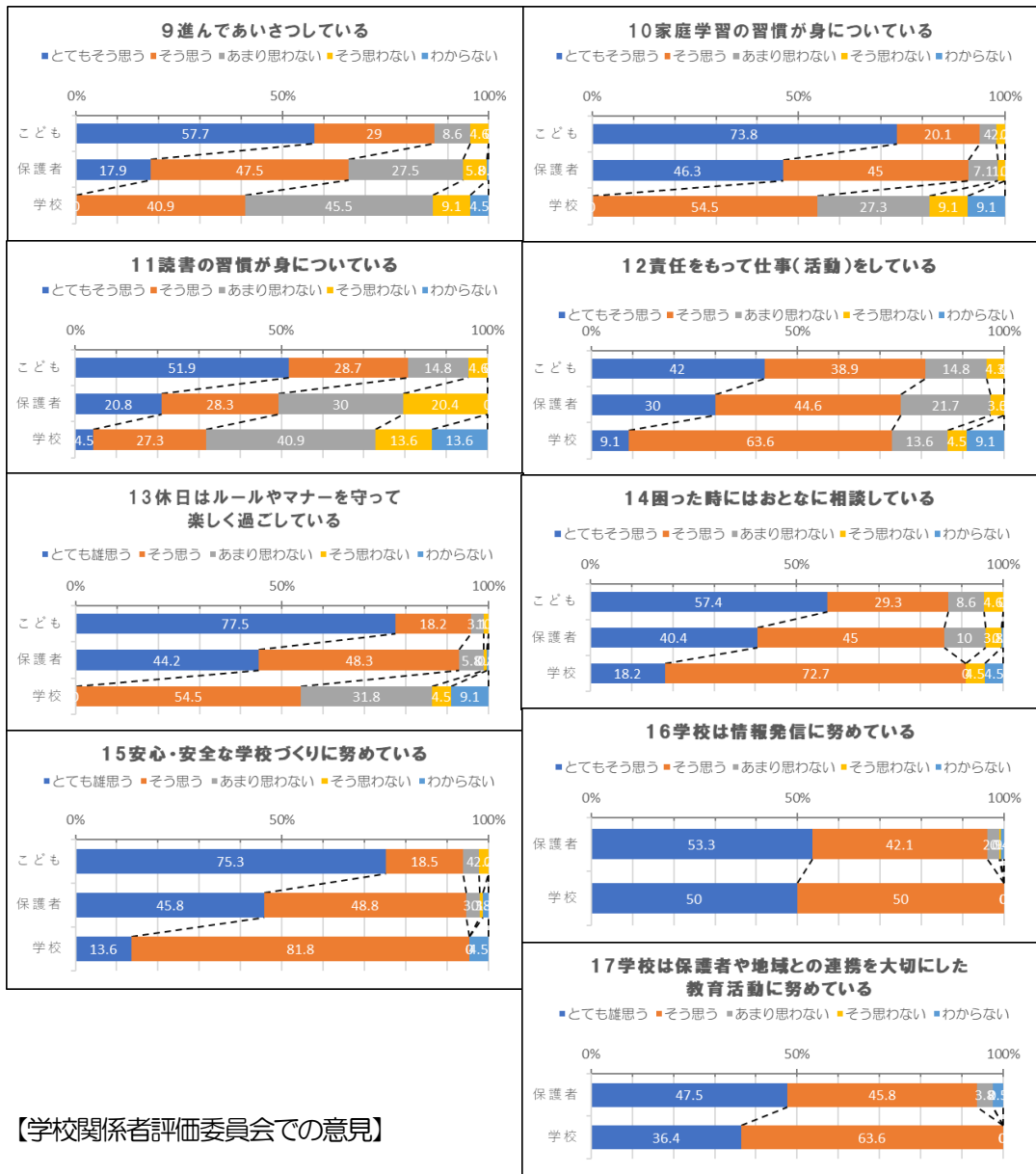
今年度の本校の教育活動推進にご理解、ご協力をいただきましたこと、深くお礼申し上げます。

1月に実施しました学校アンケートでは約65%の回答を得、その結果をもとに、学校関係者評価委員会を開き、委員の方からご意見をいただきました。

以下にアンケート結果とご意見を掲載いたします。この結果とご意見を、次年度の教育活動推進に努めてまいります。

【子ども・保護者・学校3者による比較】





【学校関係者評価委員会での意見】

- 学校長を中心に、とてもまとまりのある学校である。
- 児童数の少ない部分での学校のよさが随所に見られていて良かった。
- 地域からも認められており、子ども一人ひとりに合った教育が進められている。
- 市民集会等で、普段学校に来てもらっていない地域の方に子どもたちを見てもらえる機会になっている。
- 古くからの土地の方が温かく見守ってくださり、環境にも恵まれていると考える。
- 先生方が子ども一人ひとりを大事に思い、指導されている様子が伺える。
- 図書館教育の充実を図ることで、たくさん話すことや書くことをinputし、それをoutputできる力をつけ、表現する楽しさを身につけさせてほしい。
- 夏休みなど、本を借りて帰ることができ、その本を選ぶ楽しみがある。活字離れが進んでいる中、読み聞かせボランティアのよむよむさんが続いていて、素晴らしいと思う。
- 保護者から、「北小の先生はたくさん子どもをほめてくれる。」という話を聞き、子ども一人ひとりを一人の人として大切に見てくれているように思った。